

令和5年度

西多賀中学校区

小中連携だより



第1号 令和5年4月吉日

発行 仙台市立西多賀中学校
TEL 245-5360
FAX 307-1696

西多賀中学校区の小中連携についてお知らせします

春陽の候、西多賀中学校区の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本地区の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、西多賀中学校区では、西多賀中学校、金剛沢小学校、八木山南小学校の3校が連携し教育活動を実践しています。このおたよりは、本地区での取組に対する課題や成果、様子などについてお知らせし、学校と家庭・地域の連携を深め、本地区の児童生徒の健全な育成に寄与することを目的に発行するものです。4月「目的と全体計画」、9月「各部の取組」、2月「成果」の3回にわたって発行しますので、よろしくお祈りいたします。

小中連携の目的

仙台市教育委員会より、学びの連携の一環として、小中連携の必要性について『学びの連携モデル事業実践報告書』の中で以下のように示されています。

○学びの連携の必要性

近年、社会情勢や児童生徒を取り巻く環境が様々に変化中、社会的自立に必要なたくましく生きる力や確かな学力、人間関係形成能力やコミュニケーション能力の育成など、9年間の義務教育全体を通じた対応が求められています。

義務教育9年間の中でも、小学校から中学校に進学する時期は、身体的・精神的な不安定さに、進学という大きな環境の変化が加わって、様々な問題が生じています。(いわゆる中1ギャップ)

本市においても、全国的な状況と同様に、中学校進学後、学校生活に戸惑いを感じていると受け止められるケースが見られます。

そこで、学びの連携による取組の中では、こうした課題の解決にあたっていくこととなります。

○学びの連携とは

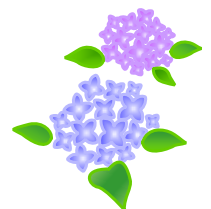
「9年間で育む子ども像」についての共通理解の下、指導の連続性や校種間の円滑な接続を図る小中連携(縦のつながり)と、学校・家庭・地域が一体となって豊かな学びの環境を創造する地域連携(横のつながり)を通して、社会的自立の基礎を身に付けた、たくましい子どもの育成を図ることをねらいとしています。

これを受け、本地区では次のようなテーマを設けました。

西多賀中学校区小中連携のテーマ

<9年間で目指す児童・生徒像>

周囲の人の気持ちや考えを理解し、
夢・目標に向かって自分を律して
行動できる児童・生徒



これからの取組

- 自学ノート参観による家庭学習の推進
 - ・小学生の中学校見学会
- 小中統一ルールの設定・教室掲示
 - ・集中して授業に取り組む姿勢
 - ・『約束3箇条』：「しっかり話を聞く」「授業に関係する物だけ机に出す」「次の授業の準備をしてから休み時間」を掲示し徹底する
- 授業見学
 - ・小中の授業の仕方を見合う
 - ・中一ギャップ対策として授業体験（訪問授業）、学校見学を実施
 - ・プログラミングの授業の意義
- 職場体験発表会
 - ・自分の良さ、目標を考える
- にしたがUPデー(毎月第2木曜)
 - ・動画サイト・ゲームなどに関わる時間の自己管理
 - ・メディアを使ったコミュニケーションの指導
- 仙台市学習状況調査の共同分析
 - ・傾向の分析について、公表データを基に状況を報告し合う

学力向上

「話をしっかりと聞き、思いや考えを受け止める児童・生徒」

- 年2回（情報引継、経過観察、情報交換）に小中連絡会を実施
- 協議会にて、生徒指導情報交換
- 3校リーダーミーティング
 - ・各学校より4名程度の代表者を派遣し、あいさつ運動について話し合う
 - ・中学生生徒会主導で会を運営
- Happiness Townプロジェクト（三校合同あいさつ運動）
 - ・中学校の生徒会執行部と生活委員を小学校に派遣し、合同のあいさつ運動（登校時）を行う
- 「にしたがUPデー」活動（メディア利用の啓発）の一環として、スマホ利用教室を実施



生活向上

「人と関わり自他を認め、生き生きとチャレンジする児童・生徒」

- 協議会にて、地域連携に関する情報交換及び活動についての検討を実施
 - 防災教育（学校・地域）
 - ・防災の知識、スキル、避難所設営、避難所設営のノウハウを身に付ける
 - 地域クリーン活動を実施
 - ・三神峯公園、天沼公園を中心として、遊歩道や側溝の落ち葉やゴミを拾い等、3校で地域環境美化活動を行う
 - 各校独自で地域ボランティア活動を実施
- [西中]三神峯公園にて、上記とは別日に落ち葉掃き、プランター制作、サクラの育成、また三神峯公園さくら祭り夜のライトアップのボランティア活動（「西多賀まちづくり推進委員会」企画）を行う
- [金小・八南小]「学校地域支援本部」による学校教育に関わるボランティア活動の支援を受ける

地域連携

「地域の一員としての自覚をもち、地域を愛する児童・生徒」

今年度の取組

4月6日(月)に第1回小中連携全体会を開催しました

今年度スタートとなる各校の代表者の話し合いを4日に、そしてオンラインでしたが3校が一堂に会して全体会を6日に実施いたしました。この1年間小中学校が一つとなって活動していくことを全員で確認することができ、また制約が多く実践できなかった取組をもう一度再開していこうと改めて確認できた時間となりました。教職員の皆様、保護者の皆様、地域や関係者の皆様、今年度もよろしくお願ひいたします。